

2025年度事業報告

自 2025年4月01日

至 2026年3月31日



2026年6月
東京都中央区築地3丁目11番6号
(一財) 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)

- ① 会員加入促進事業
- ② スポーツ事業
- ③ 国際事業
- ④ 全日本選手権マーケティング事業
- ⑤ MFJプロモーション事業
- ⑥ MC普及事業
- ⑦ 安全対策と環境改善事業

① 会員加入促進事業

2025年ライセンス申請状況（3月31日現在）

3

ライセンス種目	クラス	2025年度発行枚数			2024年度発行枚数			前年対比			2023年度（3月末）			2025/2023（同月対比）			2024/2023（同月対比）		
		新規	継続	合計	新規	継続	合計	新規	継続	合計	新規	継続	合計	新規	継続	合計	新規	継続	合計
ロードレース	ロードレース 国際	14	796	810	2	787	789		101%	103%		815	815		98%	99%		97%	97%
	ロードレース 国内	115	2,494	2,609	80	2,715	2,795	144%	92%	93%	79	2,858	2,937	146%	87%	89%	101%	95%	95%
	ロードレース フレッシュマン	174	872	1,046	190	963	1,153	92%	91%	91%	204	1,070	1,274	85%	81%	82%	93%	90%	91%
	ロードレース ジュニア	12	29	41	7	26	33	171%	112%	124%	5	29	34	240%	100%	121%	140%	90%	97%
	計	315	4,191	4,506	279	4,491	4,770	113%	93%	94%	288	4,772	5,060	109%	88%	89%	97%	94%	94%
モトクロス	モトクロス 国際 A 級	8	150	158	1	153	154		98%	103%	1	150	151		100%	105%	100%	102%	102%
	モトクロス 国際 B 級	1	249	250		209	209		119%	120%		226	226		110%	111%		92%	92%
	モトクロス 国内 A 級	3	280	283		200	200		140%	142%		201	201		139%	141%		100%	100%
	モトクロス 国内 B 級	49	408	457	46	398	444	107%	103%	103%	45	452	497	109%	90%	92%	102%	88%	89%
	モトクロス ジュニア	39	243	282	28	214	242	139%	114%	117%	37	222	259	105%	109%	109%	76%	96%	93%
	モトクロス P C	35	27	62	18	24	42	194%	113%	148%	18	48	66	194%	56%	94%	100%	50%	64%
	計	135	1,357	1,492	93	1,198	1,291	145%	113%	116%	101	1,299	1,400	134%	104%	107%	92%	92%	92%
トライアル	トライアル 国際 A 級		167	167		149	149		112%	112%		160	160		104%	104%		93%	93%
	トライアル 国際 B 級	2	384	386		356	356		108%	108%		361	361		106%	107%		99%	99%
	トライアル 国内 A 級	6	300	306		248	248		121%	123%		260	260		115%	118%		95%	95%
	トライアル 国内 B 級	78	560	638	77	585	662	101%	96%	96%	71	591	662	110%	95%	96%	108%	99%	100%
	トライアル ジュニア	6	18	24	4	10	14	150%	180%	171%	1	11	12	600%	164%	200%	400%	91%	117%
	計	92	1,429	1,521	81	1,348	1,429	114%	106%	106%	72	1,383	1,455	128%	103%	105%	113%	97%	98%
スノークロス	スノークロス A 級		42	42		31	31		135%	135%		37	37		114%	114%		84%	84%
	スノークロス B 級	9	48	57	2	36	38		133%	150%	2	53	55		91%	104%		68%	69%
	スノークロス ジュニア	5	5	10	1	5	6					5	5					100%	120%
	計	14	95	109	3	72	75		132%	145%	2	95	97		100%	112%		76%	77%
エンデューロ	エンデューロ 国際 A 級		93	93		87	87		107%	107%		80	80		116%	116%		109%	109%
	エンデューロ 国際 B 級		127	127		101	101		126%	126%		100	100		127%	127%		101%	101%
	エンデューロ 国内 A 級	3	132	135		90	90		147%	150%		81	81		163%	167%		111%	111%
	エンデューロ 国内 B 級	43	257	300	34	264	298	126%	97%	101%	24	266	290	179%	97%	103%	142%	99%	103%
	計	46	609	655	34	542	576	135%	112%	114%	24	527	551	192%	116%	119%	142%	103%	105%
スーパーモト	スーパーモト A 級	3	180	183		170	170		106%	108%		177	177		102%	103%		96%	96%
	スーパーモト B 級	31	113	144	23	114	137	135%	99%	105%	18	96	114	172%	118%	126%	128%	119%	120%
	計	34	293	327	23	284	307	148%	103%	107%	18	273	291	189%	107%	112%	128%	104%	105%
役員・講師		127	3,830	3,957	151	3,745	3,896	84%	102%	102%	132	3,885	4,017	96%	99%	99%	114%	96%	97%
合計（枚）		763	11,804	12,567	664	11,680	12,344	115%	101%	102%	637	12,234	12,871	120%	96%	98%	104%	95%	96%
ビットクルー		949	5,874	6,823	552	6,374	6,926	172%	92%	99%	504	6,597	7,101	188%	89%	96%	110%	97%	98%
エンジョイ		892	3,694	4,586	392	1,673	2,065	228%	221%	222%	528	1,749	2,277	169%	211%	201%	74%	96%	91%
登録者人数比較		1,516	12,100	13,616	1,482	13,377	14,859	102%	90%	92%	1,525	13,928	15,453	99%	87%	88%	97%	96%	96%

② スポーツ事業

月	日	国際大会	ロードレース	JSB	ST 1000	ST 600	JGP3	MFJ JP250 併催	モトクロス	IA1	IA2	IB OPEN	Ladies	トライアル	IAS	他 クラス	SN = 全日本スノーモビル ED = 全日本エンデューロ SM = 全日本スーパーモト
2	9																SN ①② 土別大会
	23																SN ③④ 美瑛大会
3	9																SN ⑤⑥ 青森大会
	23																ED テージャスランチ
4	13								全日本 HSR九州	2	2	2	1	全日本 キョウセイ	○	○	
	20		全日本 もてぎ2&4	1													
	27								全日本 SUGO	2	2	2	1	全日本 玖珠	○	○	
5	11																SM 茂原、ED チーズナッツパーク
	18	Trial WCもてぎ							全日本 OFV	3	3	2	1	TRWC もてぎ			
	25		全日本 SUGO	2	1	2	1	1									
6	8													全日本 もてぎ	○	○	
	15								全日本 世羅G弘楽園	2	2	2	1				SM 美浜
	22		全日本 筑波				2	1									
7	6																SM HSR九州
	13	ARRCもてぎ	アジアロード もてぎ											全日本 和寒	○	○	
8	3	EWRC鈴鹿	鈴鹿8耐														
	24		全日本 もてぎ	2	2	1	1	1									SM 名阪
9	7													全日本 灰塚	○	○	SM 神戸
	14		全日本 AP	2	1	1	1	1						(灰塚予備日)			ED 日高
	21	Trial DN ITALY							全日本 名阪SPL	3	2	2	1				
	28	MotoGP もてぎ	MotoGP														
10	5	MxoN USA	全日本 岡山	1	1	1	1	1						全日本 SUGO	○	○	
	12																SM 名阪
	19								全日本 OFV	3	3	2	1				
	26		全日本 MFJGP鈴鹿	2	1	1	1	1						全日本 湯浅	○	○	ED 女川町
11	2								全日本 SUGO	2	2	2	1	全日本 C T J	IAS 選抜		
	9																SM 美浜
2025			大会数	6	5	5	6	6	7	7	7	7	7	8	8	7	SN=3、SM=7、ED=4
全日本開催数			クラス開催数	10	6	6	7	6		17	16	14	7				SN=6、SM=7、ED=4

【2025年変化】

・RD：2&4鈴鹿 非開催

・MX：HSR九州
2 Day2大会→1Day1大会
北海道 非開催
広島弘楽園 再開
開催を目指した“いなべ大会”
調整つかず非開催

・SM:会場変更
菅生 → 名阪
(年2回開催)

② スポーツ事業

公認競技会		2024年			2025年			前差		
種	目	中止	開催数	申請計	中止	開催数	申請計	中止	開催数	申請計
ロードレース	ロードレース世界選手権	0	2	2	0	2	2	0	0	0
	ロードレース国際選手権	0	2	2	0	2	2	0	0	0
	ロードレース準国際競技会	2	5	7	0	6	6	-2	1	-1
	ロードレース全日本選手権	0	8	8	0	7	7	0	-1	-1
	ロードレース地方選手権	1	39	40	0	35	35	-1	-4	-5
	計	3	56	59	0	52	52	-3	-4	-7
モトクロス	モトクロス全日本選手権	0	8	8	0	7	7	0	-1	-1
	モトクロス地方選手権	0	54	54	1	53	54	1	-1	0
	モトクロス県大会	0	2	2	0	2	2	0	0	0
	計	0	64	64	1	62	63	1	-2	-1
トライアル	トライアル世界選手権	0	1	1	0	1	1	0	0	0
	トライアル全日本選手権	1	7	8	0	8	8	-1	1	0
	トライアル地方選手権	0	68	68	1	69	70	1	1	2
	トライアル県大会	0	15	15	0	12	12	0	-3	-3
	計	1	91	92	1	90	91	0	-1	-1
スノークロス	スノーモビル全日本選手権	0	5	5	0	6	6	0	1	1
	計	0	5	5	0	6	6	0	1	1
エンデューロ	エンデューロ全日本選手権	0	4	4	0	4	4	0	0	0
	エンデューロ地方選手権	0	24	24	0	25	25	0	1	1
	計	0	28	28	0	29	29	0	1	1
スーパーモト	スーパーモト全日本選手権	0	7	7	1	7	8	1	0	1
	スーパーモトエリア選手権	0	7	7	1	7	8	1	0	1
	計	0	14	14	2	14	16	2	0	2

承認競技会、行事		2024年			2025年			前差		
種	目	中止	開催数	申請計	中止	開催数	申請計	中止	開催数	申請計
ロードレース	承認競技会	1	22	23	0	23	23	-1	1	0
	計	1	22	23	0	23	23	-1	1	0
ミニバイク	承認競技会	0	16	16	1	18	19	1	2	3
	計	0	16	16	1	18	19	1	2	3
モトクロス	承認競技会	0	7	7	0	7	7	0	0	0
	計	0	7	7	0	7	7	0	0	0
トライアル	承認競技会	1	21	22	0	21	21	-1	0	-1
	計	1	21	22	0	21	21	-1	0	-1
スノークロス	承認競技会	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エンデューロ	承認競技会	1	7	8	0	3	3	-1	-4	-5
	計	1	7	8	0	3	3	-1	-4	-5
スーパーモト	承認競技会	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
承認行事	承認行事	0	5	5	0	10	10	0	5	5
	計	0	5	5	0	10	10	0	5	5

		2024年			2025年			前差		
		中止	開催数	申請計	中止	開催数	申請計	中止	開催数	申請計
1	公認競技会	4	258	262	4	253	257	0	-5	-5
2	承認競技会	3	73	76	1	72	73	-2	-1	-3
3	承認行事	0	5	5	0	10	10	0	5	5
4	公認講習会	4	26	30	1	20	21	-3	-6	-9
5	サーキット講習会	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	スクール	2	23	25	2	19	21	0	-4	-4
7	走行会	2	11	13	0	11	11	-2	0	-2
	総計	15	396	411	8	385	393	-7	-11	-18

② スポーツ事業

2025全日本ロードレース選手権 開催状況

6

シリーズ	開催地	年度	開催月日	天候		観客数			エントリー	全日本				併催	
				土曜日	日曜日	土曜日	日曜日	計	台数合計	JSB1000	ST600	J-GP3	ST1000	小計	
1	モビリティリゾートもてぎ	2025年	04/18～04/20	晴れ	曇り	12,000	14,000	26,000	31	31	0	0	0	0	
5		2024年	08/23～08/25	晴れ	晴れ	8,300	10,500	18,800	24	24	0	0	0	0	
2	スポーツランドSUGO	2025年	05/23～05/25	曇り	雨/曇り	3,600	4,900	8,500	99	22	32	23	22	29	
3		2024年	05/24～05/26	晴れ	晴れ	3,800	4,900	8,700	95	23	28	22	22	26	
3	筑波サーキット	2025年	06/20～06/22	晴れ	晴れ	0	4,050	4,050	24	0	0	24	0	244	
4		2024年	06/15～06/16		雨/曇り/晴	0	3,300	3,300	25	0	0	25	0	150	
4	モビリティリゾートもてぎ	2025年	08/22～08/24	晴れ	曇り	5,000	6,000	11,000	99	21	31	25	22	28	
2		2024年	04/12～04/14	晴れ	曇り	5,600	7,400	13,000	96	24	28	22	22	31	
5	オートポリス	2025年	09/12～09/14	曇り/雨	雨/曇り	3,700	4,900	8,600	89	19	25	21	24	19	
6		2024年	09/06～09/08	晴れ	晴れ	3,700	5,100	8,800	94	24	25	20	25	21	
6	岡山国際サーキット	2025年	10/04～10/05	雨	曇り	2,010	3,900	5,910	101	21	30	21	29	27	
7		2024年	09/27～09/29	晴れ/曇り	曇り	2,050	4,000	6,050	103	24	30	21	28	30	
7	鈴鹿サーキット	2025年	10/24～10/26	雨	雨	6,400	6,900	13,300	97	25	24	22	26	40	
8		2024年	10/25～10/27	曇り	曇り	7,800	6,200	14,000	98	25	27	25	21	45	
1	鈴鹿サーキット	2024年	03/08～03/10	晴れ/曇り	雨/曇り	13,000	20,000	33,000	29	29	-	-	-	0	
2		2023年	04/21～04/23		晴れ	9,500	16,000	25,500	70	70	-	-	-	0	
				2025年	合計		32,710	44,650	77,360	540	139	142	136	123	387
				中止:0	平均		4,673	6,379	11,051	77	23	28	23	25	65
					開催数		7				6	5	6	5	6
				前年度比(%)			84%	83%	84%	108%	92%	100%	100%	104%	127%
				2024年	合計		44,250	61,400	105,650	564	173	138	135	118	303
				中止:0	平均		5,531	7,675	13,206	71	25	28	23	24	51
					開催数		8				7	5	6	5	6

- 4月9・10日 PRE-TEST Round ZERO開催・・・モビリティリゾートもてぎで開幕前テストを実施。平日にもかかわらず多くの来場者で盛況。
- BMW参戦で話題性アップ、ドカティは苦戦・・・開幕戦はHRC、スズキも加わり注目度大。欧州勢BMWが存在感を示す一方、ドカティは成績低迷。
- 中須賀選手が王座奪還BMWはEWC参戦で一部欠場・・・ヤマハファクトリー中須賀克行選手が安定した強さでチャンピオンに振り返り。

② スポーツ事業

D.I.D全日本モトクロス選手権2025 開催状況

7

シリーズ	開催地	年度	開催月日	天候		観客数			エントリー 台数合計	全日本						併催 小計
				土曜日	日曜日	土曜日	日曜日	計		IA1	IA2	IBOPEN	レディース	全日本併 催チャイル ドクロス	全日本併 催チャイル ドクロス	
1	H S R九州 オフロードコース	2025年	04/12～04/13		雨/晴れ	0	2,849	2,849	135	26	40	48	21	0	0	0
2		2024年	04/20～04/20	晴れ/雨		1,269	0	1,269	137	23	47	46	21	0	0	0
2	スポーツランドSUGO モトクロスコース	2025年	04/26～04/27	晴れ/曇り	晴れ	1,000	1,700	2,700	137	27	43	47	20	0	0	68
4		2024年	06/01～06/02	曇り/雨	曇り	1,000	1,500	2,500	143	27	46	42	28	0	0	89
3	オフロードヴィレッジ Bコース	2025年	05/17～05/18	雨	曇り	2,682	5,882	8,564	154	30	40	46	27	9	2	104
1		2024年	03/30～03/31	晴れ	晴れ	1,835	3,764	5,599	167	28	44	49	31	12	3	142
4	世羅グリーンパーク弘楽園	2025年	06/14～06/15	雨	曇りのち晴れ	1,497	2,552	4,049	156	26	42	54	23	7	4	25
5	名阪スポーツランド	2025年	09/20～09/21	曇り/雨	雨/曇り	2,700	3,900	6,600	157	31	41	58	27	0	0	131
6		2024年	09/14～09/15	晴れ	雨/曇り	2,586	3,436	6,022	167	27	48	51	26	12	3	113
6	オフロードヴィレッジ Bコース	2025年	10/18～10/19	晴れ/曇り	曇り/雨	2,564	6,314	8,878	162	32	41	46	30	13	0	117
7		2024年	09/28～09/29	曇り	曇り/雨	3,958	7,062	11,020	168	30	49	42	27	16	4	143
7	スポーツランドSUGO モトクロスコース	2025年	11/01～11/02	晴れ/曇り	晴れ/曇り	1,100	2,600	3,700	156	31	43	58	24	0	0	33
8		2024年	10/19～10/20	晴れ/曇り	晴れ	900	2,300	3,200	165	30	48	49	25	13	0	28
3	H S R九州 オフロードコース	2024年	04/21～04/21		雨	0	1,375	1,375	137	23	47	46	21	0	0	0
5	新千歳モーターランド オフロードコース	2024年	06/23～06/23	晴れ	晴れ	849	1,359	2,208	66	29	37	0	0	0	0	89
			2025年	合計		11,543	25,797	37,340	1,057	203	290	357	172	29	6	478
			中止:0	平均		1,649	3,685	5,334	151	29	41	51	25	10	3	80
				開催数					7	7	7	7	7	3	2	6
			前年度比(%)			106%	142%	129%	105%	107%	89%	111%	96%	77%	100%	79%

- 海外ライダー参戦で最終戦が盛況・・・MFJ-GPにMXGP世界王者R・フェーブル選手らがスポット参戦。国際色豊かなレースで注目度が大幅アップ。
- IA1クラス大倉選手が逆転初タイトル・・・開幕から首位のJ.ウィルソン選手が最終戦ヒート1で負傷しヒート2欠場。大倉選手が勝利し劇的展開。
- IA2クラス中島選手が圧倒的強さで連覇・・・安定した走りでシーズンを通じて優勝を重ね、ディフェンディングチャンピオンとして連覇を達成。

② スポーツ事業

2025全日本トライアル選手権 開催状況

8

シリーズ	地区	開催地	年度	開催月日	天候		観客数			エントリー	全日本				併催		
					土曜日	日曜日	土曜日	日曜日	計	台数合計	IAS	IA	IB	レディース	小計		
1	中部	キョウセイドライバーランド	2025年	04/13～04/13		雨	0	1,500	1,500	151	16	47	79	9	0		
1			2024年	03/31～03/31			0	2,631	2,631	151	19	44	80	8	0		
2	九州	玖珠トライアルヒルズ	2025年	04/27～04/27		晴れ	0	800	800	96	17	28	46	5	1		
2			2024年	04/14～04/14		晴れ	0	750	750	103	17	33	47	6	1		
3	関東	モビリティリゾートもてぎ	2025年	06/08～06/08		晴れ	0	2,100	2,100	134	17	38	70	9	1		
3			2024年	06/02～06/02		曇り	0	3,000	3,000	139	17	40	74	8	0		
4	北海道	わっさむサーキット	2025年	07/13～07/13		晴れ	0	550	550	85	18	26	36	5	2		
4			2024年	07/14～07/14		晴れ	0	680	680	92	17	26	42	7	6		
5	中国	灰塚ダムトライアルパーク	2025年	09/07～09/07		晴れ/雨	0	808	808	116	16	41	54	5	0		
5			2024年	09/01～09/01		中止				128	18	35	69	6	1		
6	東北	スポーツランドSUGO	2025年	10/05～10/05		晴れ	0	1,200	1,200	120	17	35	61	7	0		
7			2024年	10/27～10/27		晴れ	0	1,500	1,500	132	19	39	64	10	0		
7	近畿	湯浅トライアルパーク	2025年	10/26～10/26		曇り/雨	0	800	800	140	17	39	76	8	1		
6			2024年	10/13～10/13		晴れ	0	1274	1274	135	17	35	74	9	1		
8	近畿	大阪市中心公会堂前 中之島通り	2025年	11/02～11/02		晴れ	0	7,000	7,000	9	9	0	0	0	3		
8			2024年	11/03～11/03		晴れ	0	7,000	7,000	9	9	0	0	0	16		
					2025年	合計		0	14,758	14,758	851	127	254	422	48	8	
					中止:0	平均		0	1,845	1,845	106	16	36	60	7	2	
						開催数						8	8	7	7	7	5
					2024年	合計		0	16,835	16,835	889	133	252	450	54	25	
					中止:1	平均		0	2,104	2,104	111	17	36	64	8	5	
						開催数						8	8	7	7	7	5

- 黒山健一選手が13年ぶり王座奪還、電動バイクで史上初の快挙・・・ヤマハ「TY-E 3.0」を駆る黒山健一選手が最終戦City Trial Japanで逆転勝利。電動トライアル車でのIASチャンピオンは全日本史上初。
- City Trial Japanで観客7,000人を動員、有料席完売&SNSで話題・・・大阪市街地特設会場で開催された最終戦は、有料席は完売。大会の様子はYouTubeライブで6,700回以上視聴され、SNSでは「#CityTrialJapan」がトレンド入りするなど都市型イベントとして高い注目を集めた。
- 20代ライダーがIASクラスで存在感を示す・・・武田呼人選手がIASクラスで複数回トップ10入り。最終戦でも果敢な走りを披露し、次世代ライダーの台頭を印象づけた。

② スポーツ事業

2025全日本インデューロ選手権 開催状況

9

シリーズ	地区	開催地	年度	開催月日	天候		観客数			エントリー	全日本					併催
					土曜日	日曜日	土曜日	日曜日	計	台数合計	インターナショナルA	インターナショナルB	ナショナルA	ナショナルB	ウィメンズ	小計
1	中国	テージャスランチ	2025年	03/16～03/16	曇り	雨	0	0		130	27	31	26	39	7	143
2			2024年	06/09～06/09	晴れ	雨	0	200	200	112	25	20	29	36	2	85
2	東北	チーズナッツパーク	2025年	05/10～05/11	雨	曇り 強風	20	20	40	113	25	22	24	38	4	106
1		スポーツランドSUGO モ	2024年	04/27～04/28	晴れ	晴れ	350	350	700	148	28	23	28	67	2	134
3	北海道	日高町沙流川温泉 ひだか高原荘	2025年	09/12～09/14	晴れ	雨/晴れ	0	970	970	118	25	28	24	38	3	183
3			2024年	09/21～09/22	晴れ	曇り	100	200	300	139	27	27	26	56	3	188
4	近畿	プラザ阪下	2025年	10/25～10/26	曇り/雨	曇り/雨	300	300	600	117	22	23	17	48	7	133
4			2024年	10/26～10/27	曇り	晴れ	0	0		115	30	21	23	39	2	96
馬場選手がIAクラスで4連覇達成、最終戦で圧勝				2025年	合計		320	1,290	1,610	478	99	104	91	163	21	565
				中止:0	平均		80	323	403	120	25	26	23	41	5	141
日高2DAYSインデューロで過酷なマディ戦、完走率が大幅低下					開催数		4				4	4	4	4	4	4
				前年度比(%)					71%	172%	134%	93%	89%	113%	85%	82%

2025全日本スーパーモト選手権 開催状況

シリーズ	地区	開催地	年度	開催月日	天候		観客数			エントリー 台数合計	全日本			併催 小計
					土曜日	日曜日	土曜日	日曜日	計		S1 PRO	S1 OPEN	S2	
1	関東	茂原ツインサーキット	2025年	05/10～05/11	雨	晴れ	0	770	770	48	15	24	9	51
3			2024年	06/29～06/30		曇り	130	630	760	46	12	29	5	40
2	中部	美浜サーキット	2025年	06/14～06/15		曇り/晴れ	180	330	510	47	15	21	11	61
3	九州	H S R九州	2025年	07/05～07/06	晴れ	晴れ	150	300	450	35	12	13	10	37
2			2024年	05/18～05/19	晴れ	晴れ	101	462	563	38	11	17	10	33
4	近畿	名阪スポーツランド	2025年	08/23～08/24	晴れ	晴れ/雨	194	227	421	35	12	16	7	62
4			2024年	07/13～07/14		曇り	350	450	800	34	11	18	5	41
5	近畿	神戸スポーツサーキット	2025年	09/06～09/07	晴れ	晴れ	184	279	463	43	16	19	8	39
5			2024年	09/21～09/22		雨	150	350	500	44	15	21	8	49
6	近畿	名阪スポーツランド	2025年	10/11～10/12	曇り	晴れ/曇り/	232	372	604	50	17	23	10	67
6			2024年	10/12～10/13	晴れ	晴れ	300	500	800	49	15	28	6	54
7	中部	美浜サーキット	2025年	11/08～11/09	晴れ/曇り	雨	250	500	750	45	14	21	10	58
7			2024年	11/09～11/10		曇り	180	490	670	40	14	21	5	58
1	東北	スポーツランドSUGO マルチ	2024年	04/13～04/14	晴れ	晴れ	200	700	900	41	14	22	5	30
			2025年	合計			1,190	2,778	3,968	303	101	137	65	375
			中止:0	平均			170	397	567	43	14	20	9	54
				開催数						7	7	7	7	7
				前年度比(%)			84%	78%	80%	102%	108%	91%	150%	123%

- ウィメンズクラスの参加拡大、シリーズ全戦で女性ライダーが健闘



- S1プロクラスで小原選手がタイトル防衛、日浦選手が最終戦で完全勝利
- 最終戦はフルウェットの激戦、ダートセクション短縮の特別レイアウト
- 第6戦でモトクロス方式の横一列スタートを採用、迫力あるレース演出

② スポーツ事業

2025ロードレース地方選手権

10

MFJカップシリーズ		エントリー合計		ナショナル	インター
		人数	台数	MFJCUP Nat 1P250	MFJCUP Int 1P250
2025年度	合計	175	175	98	77
	1大会平均	29	29	16	13
	開催数	6		6	6
2024年度	合計	185	185	107	78
	1大会平均	31	31	18	13
	開催数	6		6	6
前年度比		94%		89%	100%

YamahaR3bLUcRUAsiaPacificChampions		エントリー合計		インター
		人数	台数	Yamaha R3
2025年度	合計	46	46	46
	1大会平均	23	23	23
	開催数	2		2
2024年度	合計	0	0	
	1大会平均	0	0	0
	開催数			
前年度比		0%		0%

十勝ロードレース選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	88	88
	1大会平均	22	22
	開催数	4	
2024年度	合計	78	78
	1大会平均	20	20
	開催数	4	
前年度比		110%	

SUGOロードレース選手権シリーズ (チャンピオン)		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	115	115
	1大会平均	29	29
	開催数	4	
2024年度	合計	139	139
	1大会平均	35	35
	開催数	4	
前年度比		83%	

筑波ロードレース選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	174	174
	1大会平均	44	44
	開催数	4	
2024年度	合計	200	200
	1大会平均	50	50
	開催数	4	
前年度比		88%	

もてぎロードレース選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	314	314
	1大会平均	79	79
	開催数	4	
2024年度	合計	325	325
	1大会平均	81	81
	開催数	4	
前年度比		98%	

鈴鹿ロードレース選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	778	778
	1大会平均	195	195
	開催数	4	
2024年度	合計	842	842
	1大会平均	211	211
	開催数	4	
前年度比		92%	

OKAYAMAロードレース選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	251	240
	1大会平均	50	48
	開催数	5	
2024年度	合計	240	240
	1大会平均	48	48
	開催数	5	
前年度比		100%	

HSR九州ロードレース選手権		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	53	53
	1大会平均	13	13
	開催数	4	
2024年度	合計	91	91
	1大会平均	23	23
	開催数	4	
前年度比		57%	

POLISPAロードレース選手権		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	123	123
	1大会平均	31	31
	開催数	4	
2024年度	合計	104	104
	1大会平均	26	26
	開催数	4	
前年度比		119%	

② スポーツ事業

2025モトクロス地方選手権

11

全道モトクロス選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	416	416
	1大会平均	59	59
	開催数	7	
2024年度	合計	373	373
	1大会平均	62	62
	開催数	6	
前年度比		95%	

東北モトクロス選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	178	178
	1大会平均	30	30
	開催数	6	
2024年度	合計	267	267
	1大会平均	45	45
	開催数	6	
前年度比		67%	

関東モトクロス選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	670	670
	1大会平均	74	74
	開催数	9	
2024年度	合計	586	586
	1大会平均	73	73
	開催数	8	
前年度比		101%	

中国モトクロス選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	194	194
	1大会平均	32	32
	開催数	6	
2024年度	合計	183	183
	1大会平均	31	31
	開催数	6	
前年度比		103%	

四国モトクロス選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	159	159
	1大会平均	27	27
	開催数	6	
2024年度	合計	164	164
	1大会平均	27	27
	開催数	6	
前年度比		100%	

九州モトクロス選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	204	204
	1大会平均	34	34
	開催数	6	
2024年度	合計	235	235
	1大会平均	39	39
	開催数	6	
前年度比		87%	

中部モトクロス選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025 中部モトクロス選手権シリーズ 第2戦 いなベモータースポーツランド<近畿中部合同大会> いなベモータースポーツランド/三重いなベモータースポーツクラブ		82	82
2025中部モトクロス選手権シリーズ第1戦 いなベモータースポーツランド/三重いなベモータースポーツクラブ		80	80
2025中部モトクロス選手権シリーズ第3戦（近畿中部合同大会）名阪スポーツランド/中部地区モトクロス部会		74	74
2025 中部モトクロス選手権シリーズ 第4戦(近畿合同大会) 名阪スポーツランド/中部地区モトクロス部会		85	85
2025 中部モトクロス選手権シリーズ 第5戦(近畿中部合同大会) WOODS MOTOR SPORTS LANDしらいち/ウズモータースポーツランド下市		56	56
2025 中部モトクロス選手権シリーズ 第6戦 いなベMSL いなベモータースポーツランド/三重いなベモータースポーツクラブ		52	52
2025年度	合計	429	429
	1大会平均	72	72
	開催数	6	
2024年度	合計	278	278
	1大会平均	56	56
	開催数	5	
前年度比		129%	

近畿モトクロス選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025 近畿モトクロス選手権シリーズ 第1戦ブラザ阪下大会 ブラザ阪下/マウンテンライダース		53	53
2025 近畿モトクロス選手権シリーズ 第2戦 いなベモータースポーツランド<近畿中部合同大会> いなベモータースポーツランド/マウンテンライダース		82	82
2025 近畿モトクロス選手権シリーズ 第3戦 WOODS MOTOR SPORTS LANDしらいち/ウズモータースポーツランド下市		50	50
2025 近畿モトクロス選手権シリーズ 第4戦（中部MX併催）名阪スポーツランド/マウンテンライダース		74	74
2025 近畿モトクロス選手権シリーズ 第5戦名阪スポーツランド大会 名阪スポーツランド/名阪スポーツランド		85	85
2025 近畿モトクロス選手権シリーズ 第6戦(近畿中部合同大会) WOODS MOTOR SPORTS LANDしらいち/ウズモータースポーツランド下市		56	56
2025 近畿モトクロス選手権シリーズ 第7戦：全日本併催JXのみ 名阪スポーツランド/名阪スポーツランド		41	41
2025年度	合計	441	441
	1大会平均	63	63
	開催数	7	
2024年度	合計	421	421
	1大会平均	60	60
	開催数	7	
前年度比		105%	

- 中部と近畿の選手権が掛かった大会が、2024年 1 大会から4大会へ拡大。（事務局管理及ばず）
- 選手や役員の確保など主催者メリット多く、中部の参加者は全日本会場での開催を歓迎する声もある。
- 半面、両地区でのW昇格者増加により、昇格者が減少（繰り上げ昇格がないため）合同選手権の運用のわかり難さによるデメリットも多。
- 2026年は合同大会から統一選手権へ移行。

② スポーツ事業

2025トライアル地方選手権

12

全道トライアル選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	179	179
	1大会平均	26	26
	開催数	7	
2024年度	合計	183	183
	1大会平均	26	26
	開催数	7	
前年度比		100%	

東北トライアル選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	611	611
	1大会平均	76	76
	開催数	8	
2024年度	合計	661	661
	1大会平均	83	83
	開催数	8	
前年度比		92%	

関東トライアル選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	814	814
	1大会平均	90	90
	開催数	9	
2024年度	合計	859	859
	1大会平均	95	95
	開催数	9	
前年度比		95%	

中部トライアル選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	865	865
	1大会平均	96	96
	開催数	9	
2024年度	合計	903	903
	1大会平均	100	100
	開催数	9	
前年度比		96%	

近畿トライアル選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	554	554
	1大会平均	62	62
	開催数	9	
2024年度	合計	613	613
	1大会平均	68	68
	開催数	9	
前年度比		91%	

中国トライアル選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	554	554
	1大会平均	55	55
	開催数	10	
2024年度	合計	606	606
	1大会平均	61	61
	開催数	10	
前年度比		90%	

四国トライアル選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	216	216
	1大会平均	27	27
	開催数	8	
2024年度	合計	229	229
	1大会平均	29	29
	開催数	8	
前年度比		93%	

九州トライアル選手権シリーズ		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	470	470
	1大会平均	52	52
	開催数	9	
2024年度	合計	443	443
	1大会平均	63	63
	開催数	7	
前年度比		83%	

2025インデューロ地方選手権

北海道エリア選手権		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	254	254
	1大会平均	51	51
	開催数	5	
2024年度	合計	272	272
	1大会平均	54	54
	開催数	5	
前年度比		94%	

東日本EDエリア選手権		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	251	251
	1大会平均	50	50
	開催数	5	
2024年度	合計	84	84
	1大会平均	42	42
	開催数	2	
前年度比		119%	

中日本EDエリア選手権		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	247	247
	1大会平均	49	49
	開催数	5	
2024年度	合計	193	193
	1大会平均	48	48
	開催数	4	
前年度比		102%	

西日本EDエリア選手権		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	233	233
	1大会平均	47	47
	開催数	5	
2024年度	合計	192	192
	1大会平均	48	48
	開催数	4	
前年度比		98%	

九州EDエリア選手権		エントリー合計	
		人数	台数
2025年度	合計	101	101
	1大会平均	20	20
	開催数	5	
2024年度	合計	84	84
	1大会平均	17	17
	開催数	5	
前年度比		118%	

② スポーツ事業

社会との連携強化

会場掲出・SNS展開



Rd.1もてぎ



Rd.2菅生



Rd.7鈴鹿

Rd.5 AP : カワサキ
Rd.6 岡山 : Ducati
Rd.7 鈴鹿 : 総集編



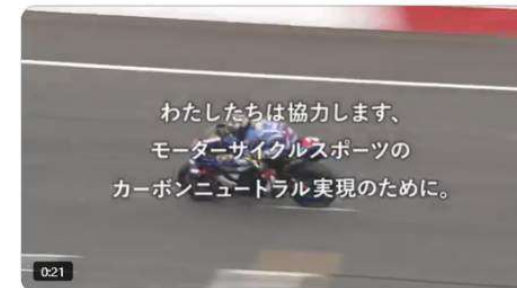
Rd.4もてぎ



ショート動画

日本モーターサイクルスポーツ協会-MFJ @MFJoffice · 13時間
~地球環境と向き合い、ゴールを目指そう~

最高峰クラスJSB1000はカーボンニュートラル燃料100%。モーターサイクルスポーツのカーボンニュートラル実現のため、各メーカーやサーキットも協力しています。



日本モーターサイクルスポーツ協会-MFJ @MFJoffice · 13時間
~地球環境と向き合い、ゴールを目指そう~

最高峰クラスJSB1000はカーボンニュートラル燃料100%。モーターサイクルスポーツのカーボンニュートラル実現のため、各メーカーやサーキットも協力しています。



② スポーツ事業

代表選手派遣事業

国際大会への派遣は、競技力の向上のみならずスポーツを通じた国際感覚の育成、人間形成に寄与するため、代表チームの選抜と認定を適時行う

- a. トライアル・デ・ナシオン 9月20日（土）～21日（日） イタリア／トルメッツォ
- b. モトクロス・オブ・ネイションズ 10月 4日（土）～ 5日（日） アメリカ／クローフォースビル

MFJ INFORMATION

Motocycle Federation of Japan
2025年 6月 24日発行

FIM モトクロス・オブ・ネイションズ 日本代表チームの派遣について

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）は、本年も開催される FIM モトクロス・オブ・ネイションズに日本代表チームを派遣いたします。モトクロス・オブ・ネイションズは FIM（国際モーターサイクルスポーツ連盟）が年に一度開催する国際的競技大会で、世界中から各国代表チームが参加します。日本代表チームは 2023 年 2024 年と、インターナショナルトロフィークラスにて金メダルを獲得しています。今年も同クラスでの「世界一を目指すチーム」一丸となって戦いますので、日本代表チームへのたくさんの応援をお願いします。なお、2025MFJ 全日本トライアル選手権第 4 戦北海道・和歌大会、第 5 戦広島・三次沢大会にて行われる予定です。詳細は改めて MFJ の HP などでお知らせいたします。

日本代表チーム

（クラス・ライダー）

MXGP 下田 太（ふもと たい）23 歳
MX2 中島 誠也（なかしま せいや）22 歳
OPEN 大倉 由羅（おくら ゆら）26 歳



（代表監督）

黒田 浩徳（くろた ひろのり）

（代表監督・マネージャー）

一般社団法人 TEAM JAPAN MX PROJECT

代表理事 元本 龍平（もともと たけひら）

http://teamjapanmx.com/



大会概要

大会名：Monster Energy FIM Motocross of Nations

期 間：2025 年 10 月 3 日（金）～ 5 日（日）

会 場：アメリカ/Ironman Raceway

Web サイト：https://mxonusa.com/

過去の成績（抜粋）※2020～2021 年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で開催が中止された。

年	開催地	クラス	ライダー
2024	イギリス	27.0/36.0分	速星剛、藤田崇、大倉由羅
2023	アメリカ	24.0/31.0分	大倉由羅、下田太、高田崇徳
2019	オランダ	29.0/34.0分	黒田浩徳、大倉由羅
2018	アメリカ	22.0/30.0分	黒田浩徳、大倉由羅
2017	アメリカ	22.0/30.0分	黒田浩徳、大倉由羅
2016	アメリカ	22.0/30.0分	黒田浩徳、大倉由羅



MEDIA INFORMATION

Motocycle Federation of Japan
2025年 6月 24日発行

2025 FIM トライアル・デ・ナシオン 日本代表チームの派遣について

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）は、2025 年 9 月 20 日（土）～21 日（日）にイタリアのトルメッツォで開催される FIM トライアル・デ・ナシオンに日本代表チームを派遣いたします。トライアル・デ・ナシオンは FIM（国際モーターサイクルスポーツ連盟）が年に一度開催する国際的競技大会で、世界中から各国代表チームが参加します。日本代表チームは 2023 年 2024 年と、インターナショナルトロフィークラスにて金メダルを獲得しています。今年も同クラスでの「世界一を目指すチーム」一丸となって戦いますので、日本代表チームへのたくさんの応援をお願いします。なお、2025MFJ 全日本トライアル選手権第 4 戦北海道・和歌大会、第 5 戦広島・三次沢大会にて行われる予定です。詳細は改めて MFJ の HP などでお知らせいたします。

日本代表チーム

（ライダー）

小川 駿士（おがわ ふうし）38 歳
廣田 伸哉（ひろた しんや）20 歳
黒山 謙（くろやま けん）16 歳

（アシスタント）

黒山 二郎

Jordi Crespi(ジョルディ・クレスピー)

（監督兼戦略マネージャー）

藤波 貴久（ふなひ たかひさ）

（団長）

小倉 敬（おぐら けい）

大会概要

大会名：FIM トライアル・デ・ナシオン

大会期間：2025 年 9 月 20 日（土）～21 日（日）

会場：イタリア・トルメッツォ

開催クラス：トライアル・デ・ナシオン / ウィメンズ・トライアル・デ・ナシオン / インターナショナルトロフィー / チャレンジ・デ・ナシオン ※日本代表チームはインターナショナルトロフィークラスに出場します

Web サイト：https://trialgp.com/

過去の戦績（抜粋）※2020～2022 年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催が中止された。

年	開催地	クラス	ライダー	アシスタント
2024	スペイン	27.0/36.0分	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙	黒山二郎、Jordi Ramonet
2023	フランス	27.0/36.0分	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙	黒山二郎、Jordi Ramonet
2019	スペイン	27.0/36.0分	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙	黒山二郎、Jordi Ramonet
2018	フランス	27.0/36.0分	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙	黒山二郎、Jordi Ramonet
2017	フランス	27.0/36.0分	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙	黒山二郎、Jordi Ramonet
2016	フランス	27.0/36.0分	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙	黒山二郎、Jordi Ramonet

FIM MOTOCROSS OF NATIONS

順位	国	タイム	ライダー
1	UNITED STATES	3:11:30	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙
2	JAPAN	3:20:38	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙
3	GERMANY	3:22:06	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙



昨年までの二連覇に続き、
今年は惜しくも 2 位獲得。
三連覇は達成できなかったが、
日本代表の高い実力と存在感を改めて示す結果となった。

SCORE TIME RATING TOTAL

順位	国	タイム	ライダー
1	UNITED STATES	3:11:30	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙
2	JAPAN	3:20:38	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙
3	GERMANY	3:22:06	小川駿士、廣田伸哉、黒山謙

2016年以来、9 年振りの予選突破！

- ・ 予選結果：MXGP 大倉 19 位 MX2 中島 14 位
OPEN 下田 2 位 **総合 10 位（決勝進出）**
- ・ 決勝結果：Race1（MXGP/MX2）大倉 31 位 中島 36 位
Race2（MX2/O P E N）中島 31 位 下田 2 位
Race3（OPEN/MXGP）下田 6 位 大倉 29 位 **総合 11 位**
- ・ 最終結果：11 位／37 か国
- ・ 上位結果：1 位 オーストラリア 2 位 アメリカ 3 位 フランス

② スポーツ事業

代表選手派遣事業

国際大会への派遣は、競技力の向上のみならずスポーツを通じた国際感覚の育成、人間形成に寄与するため、代表チームの選抜と認定を適時行う

- c. アジア国別対抗戦 第1戦 9月14日 タイ
第2戦 10月18-19日 台湾 第3戦11月22-24日—フィリピン（中止）

アジア国別対抗戦は、**女性に特化した派遣**を行う

モーターサイクルスポーツに於けるジェンダー平等と女性地位向上を訴求し、女性選手のロールモデル育成とエンパワーメントを促進することを目的とする

6月中に派遣条件を公示し、参加者を募集。

2025
取組み



2025年6月2日

FIM ASIA CUP OF CIRCUIT RACING 2025(アジア国別対抗戦) 代表選手の選考について

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会
女性スポーツ部会

2025年に開催される「FIM ASIA CUP OF CIRCUIT RACING 2025」に日本代表として参加する女性選手を募集します。今年度はモーターサイクルスポーツにおける女性活躍を訴求し、女性選手のロールモデル育成とエンパワーメントを更に促進することを目的とし、女性に特化した派遣となります。

■大会開催日(予定)

Rd.	日程	場所
1	9月12日(金)~14日(日)	タイ
2	10月18日(土)~19日(日)	台湾
3	11月22日(金)~24日(日)	フィリピン

■派遣予定人数

各大会 1名

■派遣対象者 ※年齢は選手時 ※未成年者は保護者の承認が必要

24歳以下の女性であり

- (1) 代表候補選手を自認したいと自ら希望する者
- (2) 代表候補選手として推薦された者
- (3) 代表候補選手として協会より募集された者
- (4) (1)~(3)のほか、協会が対象であると認める者

■選考対象およびクラス

対象クラス	J-GPS、JF250(MF)カップ含む)、CBR250R/RR、ドリームカップ
対象会場	地方選手権が開催される各サーキット
対象期間	派遣大会開催日の3ヶ月前の戦時

■選考方法

選考委員会が派遣希望者から提出された選考対象競技会の成績を審査し、面接を行った上で決定する。

■代表選手への協会サポートについて

各大会選手1名分の渡航費(上限あり。上限を超える分は自己負担)、滞在費、競技会参加費、車両レンタル代

■代表選手の負担について

FIMライセンス取得費用、保険代、国内移動費

■希望する場合の手続き方法および締切日

申請先

【第1戦】 <https://forms.gle/b6ycADieMNEeL22KA>

【第2戦】 <https://forms.gle/dgZn226fv6mAcG547>

【第3戦】 <https://forms.gle/bm7zYVM3V3iTFVts6>

Rd.	日程	申請締切日
1	9月12日(金)~14日(日)	6月30日(月)17:00
2	10月18日(土)~19日(日)	7月31日(木)17:00
3	11月22日(金)~24日(日)	8月29日(金)17:00

大会	選考段階	氏名	競技結果		備考
第1戦	決定	藤原 雫花	3位	3位	
第2戦	決定	中原 未海	4位	4位	女性1位
シリーズ総合順位			4位		



今後の目標や改善に向けた考え

今回の海外のレースを経験して、いろいろな国の人たちと切磋琢磨できるようになりたいと思いました。

また、井形さんのような世界で活躍できる女性ライダーを目標にしたいです。しかし、その目標のためには、まだまだ実力が不足しています。私は、全日本選手権J-GP3クラスに参戦していますが、岡崎さんのように全日本でトップ争いをできるライダーを目指し、日々、努力していきたいと思ひます。



アジア国別対抗戦 台湾ラウンド 報告書

報告者: 中原美海

今後の目標や改善に向けた考え

今回は、2レースともスタートを失敗してしまいました。

おそらく、「絶対にトップに立たなければ」という気持ちが強すぎたことが原因だったと思います。本来であれば、いつも通り落ち着いてスタートに臨むべきでした。

今後はどんなレースでも今回の反省を活かし、同じ失敗を繰り返さないよう意識していきます。そして、1戦1戦を大切に、しっかりと結果を積み重ねていけるよう取り組んでいきたいと考えています。

今回は派遣していただき、本当にありがとうございました。

今回の経験を活かし、今後もさらに成長できるように努めてまいります。



② スポーツ事業

4. 競技施設の公認事業

規定に基づいた要件を満たした施設を公認し、施設の安全性を担保する。公認済み施設は、定期査察を実施し、現状把握と安全性を維持する

2025
取組み

- ・ 曖昧になったコース査察基準や属人化した査察員の基準を再度整備し、規定化する
→ セーフティ委員会にて、**基準策定**

5. 競技用車両・部品・用品の公認と販売サービス事業

2025
取組み
断念

- 競技の公平・安全性を維持する為、規定に基づき所定の要件を満たした競技車両・部品・用品を公認する
 - 主催者に対し競技運営に必要な備品・用品・テキスト等を製作し販売を行う
 - 公認用品製作／販売会社に製品に貼付する公認を証するマークを販売する
- ・ ノンスリップのコースペイントを国内で開発し、国内施設が低コストで高い安全性を確保できる環境を作り上げる
→ 開発・販売単価 35,000円/缶 輸入単価 14,000～17,000円 **国内開発・販売するコストが、海外輸入コストを上回るため、開発断念。**

6. 競技役員の教育事業

各主催者の主要競技役員を集めたシーズン前セミナーや勉強会を開催

→2026年2月21日 ロードレースセミナー予定 2026年2月 モトクロス勉強会も開催予定

→**ロードレース審査委員会ワークショップ 10月28日開催**

審査委員の標準化及び更なるレベルアップを目指し、**全日本開幕前の2月又は3月にも2度目を計画**

7. その他事業

2025
取組み

- ・ アスリート（ライダーズ）部会の設立
競技選手で構成される国内外のスポーツ団体では当たり前の委員会。2025年度から**JAFも開始するため、モーターサイクルスポーツも追随**し水平展開する
選手の権利を守り、満足度を高めるとともに、選手が競技種目を代表者である自覚を促しながら責任と義務を共有し、競技団体の発展を目的とする
→ 候補選手を絞りながら、**中央スポーツ委員会にて了承**

2025
取組み
断念

- ・ FIMニュージェネレーション技術規則に則した新クラスを整備
2025年中に方向性を発表し、2026年に規則を発表 2027年新クラス開始を目指す
→ 技術委員会で検討中であるが、FIMの方向性も定まらない為、**2025年中方向性発表は困難。**
- ・ 遅延した競技会申請・エントリーシステムを2025年11月には稼働させる
→ エントリーシステムの開発は完了するものの、テストが不十分であるため、2025年本稼働は見送った。
2026年2月全日本スノークロス大会からテスト運用開始。課題を対応しながら 2026年後半 本格稼働を目指す

③ 国際事業

・ 国内で開催される国際大会

	日付	大会名	会場	台数	動員数	昨年との変化
世界選手権	05/17-18	2025Hertz FIMトライアル世界選手権 第1戦 大成ロテック日本グランプリ	モビリティリゾートもてぎ (栃木)	TrialGP 9台 Trial 2台 Women 10台	土/3,000人(11,100人) 日/4,800人(12,000人)	日本初の「パワーセクション」導入や制限時間短縮で競技性が際立ち、雨天と泥で難易度がさらに上昇。トップライダーでも減点が続く緊張感ある展開となりました。一方、Enjoy Honda非開催と不安定な天候が影響し、動員は約7,800人と前年比大幅減。
	08/01-03	FIM 世界耐久選手権 “コカ・コーラ” 鈴鹿 8時間耐久ロードレース 第46回大会	鈴鹿サーキット (三重)	EWC 37台 SST 18台	金/ 9,000人 (7,000人) 土/20,500人 (19,000人) 日/32,000人 (30,000人)	55チームが参戦し、HRC高橋・ザルコ組が4連覇を達成。ヤマハはワークスとして復帰し、MotoGPライダーのミラーを擁して2位を獲得。さらにWSBKのロカテッリら世界トップライダーが集結し、国際的な注目度が高まった。猛暑であったもののメーカー対決とスター選手の競演が、前年比約10%増の動員につながった。
	10/04-06	2025FIM MotoGP™世界選手権シリーズ 第17戦 MOTUL Grand Prix of Japan	モビリティリゾートもてぎ (栃木)	MotoGP23台 Moto2 28台 Moto3 26台 ATC 22台	金/14,726人 (13,067人) 土/29,067人 (25,046人) 日/46,303人 (42,018人)	Mマルケスのタイトル決定戦という話題性に加え、若年層無料招待施策や音楽ライブとの融合イベント、交通アクセス改善など複合的な取り組みにより、過去大会を上回る動員を記録した。
アジア	07/11-12	2025 アジアロードレース選手権 シリーズ第3戦	モビリティリゾートもてぎ (栃木)	ASB 19台 SS600 19台 AP250 31台 UB150 26台	土/ (2,100人) 日/ (3,500人)	



③ 国際事業

FIM競技役員ライセンスセミナー

- ・ 世界選手権・アジア選手権は、主要競技役員に FIMライセンスの所持を義務化。
- ・ 日本で開催される国際大会に参加する競技役員を対象に、セミナーを開催。
- ・ ライセンスが必要な役務は、審査委員、競技監督、車検長、医師団長、環境委員。
- ・ ライセンスは有効期間3年のため、3年に1度開催。

ライセンス種別	開催日	会場	合格・参加人数	就任できる資格
FIMテクニカルスチュワードセミナー	5月13日・14日	モビリティリゾートもてぎ	合格6名（14名）	車検長
FIMCCRセミナー	6月14日・15日	東京（外部会議室）	合格24名（24名）	審査委員、競技監督
FIMメディカルライセンスセミナー	2026年2月21日	MFJ本部	合格 - 名（6名）	医師団長

今後予定

- ・ 2026年5月 FIMトライアルセミナー、（臨時開催：5月 テクニカルセミナー/2025年不合格者多数のため）
- ・ 2027年 環境セミナー
- ・ 2028年 CCRセミナー、テクニカルセミナー



④ 全日本選手権マーケティング事業

全日本RD選手権の取り組み

2. Liveプロモーション

- a. ロードレース（現地）：イベントと表彰式 **すべての取り組みを MS-innovationへ業務委託**
ARTと連携し、お客様の満足度が高い内容に高める
- 新たなファンエンゲージメントを高め、**新たなファン層の開拓と従来ファンの満足度を高める**

2025
取組み

全日本ロードレース現地イベントコンテンツ

実施コンテンツ

1. プレスカンファレンス in 鈴鹿
2. スペシャルライダートークショー
3. JRRスペシャルガチャ
4. フラグフォトスポット！
5. サポーターキッズ
 - ①グリッドキッズ
6. サポーターキッズ
 - ②チームスタッフ体験
 - ③オフィシャル体験
 - ④アナウンサー体験
7. JRRコレクション in 鈴鹿
8. Thank you for coming!!
9. ライダーグッズ販売
10. エンドロール(Number of spectators)

プレスカンファレンス in 鈴鹿

時間	収録：10月23日(木) 17:00-18:00 [60分間] / 放送：10月24日(金) 21:00～
内容	全日本ロードレース鈴鹿大会に先駆け、ライダーが集結！チャンピオン争いの激しい各ライダーが大会に向けた意気込みを語ります！
出演者	前半選手：J-GP3 尾野 弘樹選手/中谷 健心選手 ST600 伊達 悠太選手/南 後半選手：JSB1000 野左根 航汰選手/伊藤和輝選手 ST1000 羽田 太河選手/亀井 雄大選手 MC：柿沼 佐智子さま



グリッドキッズ

時間	実施：10月25日(土) JSB1000 Race1グリッド / 10月26日(日) JSB1000&ST1000&ST600&J-GP3 各レースグリッド
内容	グリッド上で応募いただいたキッズがボードを持ち選手を応援！ 決勝レースのスターティンググリッドに選手と一緒に立てる！ 決勝レースのトップ3のスターティンググリッドに選手と立ち、決勝前の興奮を味わえます。
対象者	5歳～中学3年生+(保護者1名)
出演者	各レース上位3選手に子供各1名 (13日 子供3名 / 14日 子供12名)



サポーターズキッズ

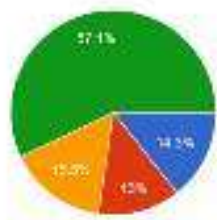
内容	ご応募いただいたキッズ達がレースのお手伝いを実施！ ②チームスタッフ体験(15分間) 3名×2日間 ③オフィシャル体験(15分間) 3名×2日間 ※走行直後のコースを掃除 ④アナウンサー体験(15分間) 2名×2日間 ※PW中の場内放送を体験
場所	② 協力チームの各ピット / ④ アナウンサールーム(グランドスタンド上部 5階)
対象者	5歳～中学3年生+(保護者1名)



④ 全日本選手権マーケティング事業

全日本RD選手権の取り組み

全日本ロードレース選手権観戦歴
161名が回答



2025年全日本ロードレース選手権観戦歴
181名が回答

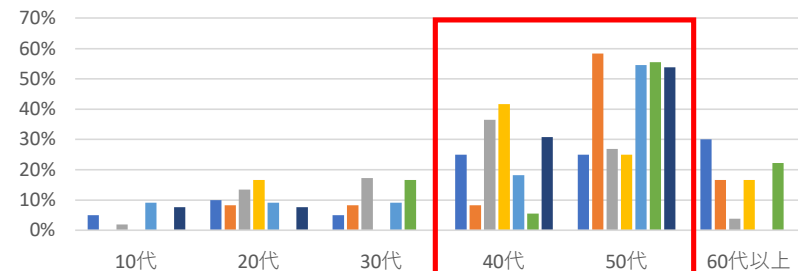


④ 全日本選手権マーケティング事業

全日本MX選手権の取り組み

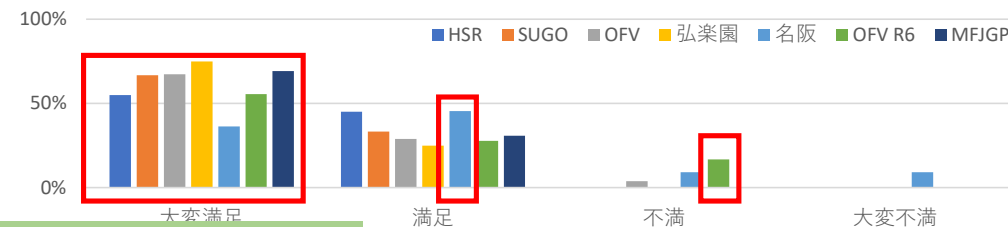
来場者年代別

20



■ HSR ■ SUGO ■ OFV ■ 弘楽園 ■ 名阪 ■ OFV R6 ■ MFJGP

大会を観戦された感想は？



観戦環境の不満について

	HSR	SUGO	OFV	弘楽園	名阪	OFV R6	MFJGP
手洗い場など水場が少ない	0%	37%	34%	20%	15%	38%	27%
トイレが少ない	33%	11%	9%	20%	22%	21%	0%
トイレの案内が少ない	8%	5%	5%	8%	11%	0%	0%
トイレが遠い	17%	11%	12%	8%	11%	9%	9%
日陰や休憩所がない	17%	11%	14%	16%	11%	3%	27%
売店など休憩や座れる場所がない	17%	11%	9%	8%	11%	9%	18%
分煙が明確にされていない	4%	5%	3%	4%	4%	6%	0%
喫煙場所がわかりにくい	0%	11%	3%	12%	4%	6%	9%
その他	4%	0%	11%	4%	11%	9%	9%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

全日本MX公式プログラム

掲載内容：

- ① 次大会告知
- ② 競技役員募集
- ③ 大会アンケートへ繋がるQRコード掲載



全日本MX公式プログラム

掲載内容：

- ① 次大会告知
- ② 競技役員募集
- ③ 大会アンケートへ繋がるQRコード掲載

⑤ MFJプロモーション事業

女性スポーツ部会活動

女性スポーツ部会 主導し、鈴鹿 8 耐・MotoGPに出展。

施策の狙い	MFJ女性スポーツ部会の存在認知 女性×モータースポーツの可能性の周知
ターゲット	Z世代、α世代をメインターゲットとした全世代
訴求ポイント	①全日本に参戦している女性ライダーの周知（JRR/JMX/TRJ） ②GROM CUP / GREEN CUP ほか、女性一般ライダーの認知・参加促進 ③レースを支えている女性の仕事紹介 ④オフィシャル活動の紹介



エンゲージくじの様子



**MotoGP終了直後
570フォロワー増加**

項目	鈴鹿8耐			MotoGP			前回差
	目標値	結果	達成率	目標値	結果	達成率	
IGフォローキャンペーン	600	190	31.7%	600	570	95%	63.3pt
エンゲージガチャ	155	200	129.0%	900	900	100%	▲29pt
コンシェルジュラウンジ	50	30	60.0%				
アンケート	100	9	9.0%	150	225	150%	141pt

⑥ MC普及事業

出展事業

- 東京モーターサイクルショー2026
- 開催日: 2026年3月27日～29日
 - 場所: 東京ビックサイト（国際展示場）
 - ◆ MFJブース出展
 - 総来場者数: 119,266人



22



MFJミニトークショー

3月27日(金)

- ① ロードレース若手トークショー
- ② エンデュランススーパーモトトークショー
- ③ ツーリング

3月28日(土)

- ① トライアルトークショー
- ② モトクロストークショー
- ③ モトクロスx DID
- ④ ツーリング

3月29日(日)

- ① 世界トライアルトークショー
- ② 女性スポーツ部会トークショー
- ③ MotoGP トークショー
- ④ JSBトークショー



⑥ MC普及事業

出展事業 = 東京モーターサイクルショー =

メインステージ

3月28日(土) オフロードトークショー

大倉由揮

中川瑠菜

小原堅斗

馬場亮太

3月29日(日) 全日本ロードトークショー

中須賀克行

野左根航汰

西村硝

菅原陸



企画展

- ◆ポケバイまたがり体験
- ◆キッズ電動バイク試乗体験
- ◆なりきりトライアル
- ◆トライアルまたがり体験
- ◆モトクロス/
スーパーモトまたがり体験
- ◆キッズまたがり(ポケバイ)

各体験人数	金曜	土曜	日曜
オフロード車両またがり	350名	420名	360名
ポケバイまたがり	236名	602名	592名
キッズ電動バイク	44名	56名	48名
なりきりトライアル	104名	165名	150名



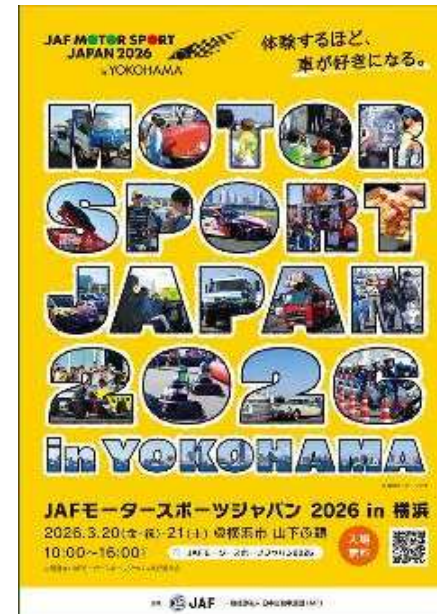
トライアルデモンストレーション



⑥ MC普及事業

出展事業 = 大阪モーターサイクルショー/JAFモータースポーツジャパン =

24



JAFモータースポーツジャパン2026 in 横浜

- 開催日: 2026年3月20日/21日
- 場所: 横浜市 山下ふ頭
- 総来場者数: 53,050人



大阪モーターサイクルショー2026

- 開催日: 2026年3月20日~22日
- 場所: インテックス大阪
- 総来場者数: 75,908人



⑥ MC普及事業

1. 出展事業

全日本で活躍する選手のトークショーやパフォーマンスデモなどを通じ、全日本選手権の周知と試乗・体験可能な地域イベント情報を提供し、参加機会を提供する

- a. 東京モーターサイクルショーへの出展
- b. トライアルパフォーマンス
 - トライアル・デモ実施回数 前期 6 回 計画 3 回 → 実績 2 回
 - (併催) トライアル試乗体験 前期 2 回 計画 2 回 → 実績 1 回
 - 小学校訪問 前期 1 回 計画 1 回 → 実績 2 回
 - 観客に身近に感じられる様に、女性選手や若手選手も登用したパフォーマンスとする
 - インポーター様にもご協力いただき、**トライアル体験が出来るブースを可能な限り併設**する
 - 観戦いただいたお客様に 直近トライアル大会のPRや券売、近隣のトライアルスクールなども紹介する

2025
取組み
推進中

2. 一般ライダーに向けた活動（ツーリング・イベント等）事業

- a. 共催
 - A) 日本ライダーズフォーラムと共催にて「にっぽん応援ツーリング」を実施
ボランティアを主体としたライダー達の地位向上、より良い二輪文化の
創造を目的としたイベント
 - B) 加盟するバイクラブフォーラムにて、「第13回 BIKE LOVE
FORUM in 埼玉・おがの」を実施“バイクの力で地域を
盛り上げよう”を開催テーマにおいたイベント
- b. 公認・後援・協賛
 - A) 日本ライダーズフォーラム/風間深志事務所が主催する
イベントを後援
 - SSTR2025 石川県・羽咋市
 - 世界環境デーJoint motionへそミーティングin山中湖
 - B) モトツアーズジャパンが主催するツーリング企画を公認
 - 富士周遊ツアー2025
- **“ツーリング部会”設立**
競技と一線を隔し、モーターサイクルを楽しむ活動として人気を
博す「バイクツーリング」を研究・学ぶために設置する
ヨーロッパなど諸外国の様にツーリングファンとスポーツファンの
垣根を取り去りイベント（観客・参加者）へ波及させる

2025
取組み

ツーリング部会 部会委員

構成区分	所属	名前	役職
学識経験者	JMCA会長	松原 弘	部会長
普及対策部会委員	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	赤坂 正人	副部会長
学識経験者	モトツアーズジャパン	原田 美和	副部会長
普及対策部会委員	ヤマハ発動機販売株式会社	宮本 義信	
普及対策部会委員	株式会社カワサキモータースジャパン	市原 英雄	
普及対策部会委員	株式会社スズキ二輪	吉田 竜雄	
学識経験者	風間事務所	風間 晋之介	
学識経験者	リパークレイン	市本 行平	

⑥ MC普及事業

1. 表彰式・顕彰事業

- a. 全日本選手権表彰式 “MFJ Moto Awards”
全日本選手権各種目の年間チャンピオンを表彰する式典を開催する（各種目最上位クラスは3位まで）
開催日：12月20日（土） 場所：東京・竹芝・東京ポートシティ竹芝 ポートホール
 - b. MFJモーターサイクルスポーツ殿堂（表彰式：MFJ Moto Awards）
功労者部門：本橋 明泰 氏、片山 義美 氏、隅谷 守男 氏の3名
選考理由：黎明期である創始期に活躍し、国内ロードレースの普及と発展の基礎を築いた人物として称え、ここに顕彰する。
 - c. 日本ライダーズフォーラムと共催する「にっぽん応援ツーリング」の優秀者を、東京モーターサイクルショーにて表彰する
 - d. スポーツ庁顕彰 スポーツ功労者賞
社会的認知を高めるために、スポーツ庁が企画するスポーツ功労者顕彰に推薦する
- ・ スポーツ功労者賞 2025年は パリダカールラリー日本人初めての完走者およびモーターサイクルスポーツを通じた社会貢献活動に取り組む
風間深志氏を推薦し、4年連続受賞を目指す。
 - ・ 日本プロスポーツ大賞に AMAスーパーモトクロス 250SMX 下田丈選手を推薦。
12月17日日本プロスポーツ大賞 敢闘賞 受賞予定



公益財団法人
日本プロスポーツ協会

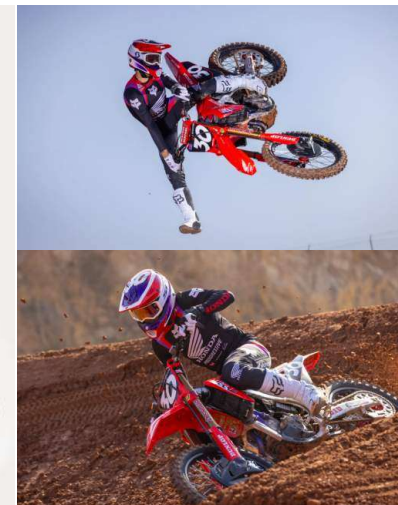
下田 丈（しもだ じょう）選手

生年月日：2002年5月16日（年齢23歳）
出身地：三重県鈴鹿市
戦績：AMAスーパーモトクロス250SXクラス
WEST 4位
AMAプロモトクロス250MXクラス
2位

**2025スーパーモトクロス250SMXクラス
1位（世界チャンピオン）**

2020AMAスーパーモトクロス250SXクラス
EAST 3位（ルーキー・オブ・ザ・イヤー獲得）

2019AMAプロモトクロス250MXクラスでプロデビュー



2025
取組み

新たな
取組み

⑥ MC普及事業

キッズに向けた活動（親子バイク・キッズバイク体験）事業

- バイクに触れたり乗ったことがない子どもたちに、**ポケバイや電動バイクに試乗する機会**を創造る
 - 公認・後援
子どもたちへの普及として、キッズ対象イベントを公認もしくは後援し、協会SNSで発信
- モビリティリゾートもてぎ、筑波サーキットにて、ポケバイ体験会を実施
 - 東京モーターサイクルショーにて、電動バイク体験会を実施
 - 全日本選手権**モトクロスレース キッズバイク体験会**を実施 年3回開催 広島、オフロードビレッジを予定
 - 新たなミニバイクコースと連携し、ロードレース予備軍 を育てる

2025
取組み

親子バイク体験イベント

- ・日 時 : 4月19日
- ・会 場 : モビリティリゾートもてぎ
- ・運 営 : 千葉北スカイランド

2025		備考
子供の日5/5～6	78名（前期140名）	※雨天中止 1日開催
Asia RD7/12～13	35名（前期59名）	※ポケバイデモレース開催

全日本もてぎ2 & 4 ポケバイデモ開催

- ・日 時 : 4月19日
- ・参加者 : 23名（千葉北ポケバイライダー）



イオンモール鈴鹿 MX 44小島氏イベントと親子バイクまつり 連携開催

三重県鈴鹿市を拠点とするBells Racing 小島氏の開催するイオンモール鈴鹿イベントに出展
イオングループや三重トヨペットとも、次年度以降連携の道筋を創った。

- ・日 時 : 2025年9月27日（土）28日（日）
- ・参加人数 : 土曜日46名、日曜日55名 合計101名

茂原ツインサーキット OVERALL11と親子バイクまつり 連携開催

茂原ツインサーキットにて開催された OVERALL11に来場された お子様企画として、
親子バイク祭り 開催

電動バイクTORROTOとの連携も今後検討

- ・日 時 : 2025年11月23日（日）
- ・参加人数 : 4名
（当日雨のためイベント参加関係者のみ）



⑥ MC普及事業

29

世界トライアル レディーストライアルワークショップ開催

開催日 : 5月19日 (月)

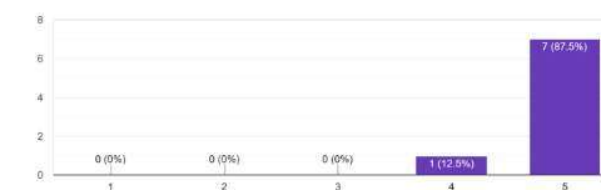
参加者数 : 9名 (初級4名、上級5名)

講師 : ベルタ・アベラン選手 (日本GPウイメンクラス 4勝)

アルバ・ビレガス選手 (ベルタ選手のアシスタント)

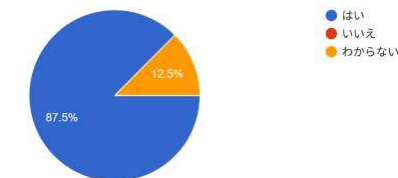
【ベルタ選手とアルバさんの指導内容について】

ワークショップ内容について満足度を教えてください。選手、アルバさんの指導内容はいかがでしたか？
8件の回答



【今後も参加したいか】

(仕事などのお休みが取れる前提として)今後も同...うなワークショップがあれば参加されたいですか？
8件の回答



MotoGPにおける 交通教育の取り組み連携

Hondaの交通教育施設TECMにおいて、MotoGPライダー ヨハン・ザルコ選手とTECMインストラクターが協力し、初心者ライダー(女性・若者)に安全教育を実施しました。

- TECMの交通教育プログラムである一本橋を渡る訓練を行い、ザルコ選手が、バイク初心者の女性・学生ライダーに交通安全に必要なバランス感覚やアクセル、ブレーキ操作についてアドバイス
- 第2部では、TECMインストラクターがブレーキに特化した訓練を行い、より高度なトレーニングを実施しました。
- この活動を通じ、ホンダが大切にするバイク文化を若者世代に伝えていくことができました。
- 学生は電動スクーターを使用し、環境に配慮した活動となりました。

日時 : 2025年9月25日 (木) 12:00~13:00

場所 : TECN

参加ライダー : MotoGPライダー ヨハン・ザルコ選手

参加者 : 栃木県立真岡工業高等学校の生徒 およびMFJが募集した女性初心者ライダー (3名) 合計28名
※参加者には、MotoGP観戦券を特典として付与。



⑦ 安全対策と環境改善事業

セーフティ委員会・メディカル部会・競技用装備部会そして各種目委員会にて安全向上と環境対策に取り組む

1. 全域に及ぶ安全対策

事故再発防止を主眼とする事故調査・対策の検討そして情報の共有

2025
取組み

- 6月熱中症予防に関する注意喚起、10月競技役員事故 再発防止注意喚起 各主催者へ案内
- メディカル部会（瀬戸口先生）にて、全日本ロードレース選手権開催施設へ派遣し、メディカル視察実施。

- 目的：① 全日本選手権開催施設の医療体制・設備の把握
② 全日本選手権開催する医療関係者との連携構築

2. 選手に対する安全対策

a. 全種目

- A) 公認規格に基づく装備品（ヘルメット/レーシングスーツ）の公認（主：スポーツ事業）
- B) 安全装備の装着義務と推奨の周知（主：スポーツ事業）
- C) 脳震盪の判定対応と復帰プログラムの推進
- D) 熱中症に対する啓発
- E) 既往症や処方薬を記載するメディカルパスポートの運用
- F) ドーピングコントロール

2025
取組み

- 脳震盪判定プログラムを最新基準に更新する
- b. ロードレース／モトクロス
 - A) サーキットアドバイザーの配備補助（ロードレースのみ）
 - B) インストラクター養成事業の実施（ロードレースのみ）
- 全日本ロードレース参加者へ、事前講習会（セーフティワークショップ）の受講を義務化
- SNS発信の扱いからや対外的な発言に対してのマナー講習会の実施
→全日本ロードレース選手権 全参加者を対象に安全講習会を開催。
2025年もてぎ事前テストPRE-TEST “Round ZERO”から開始。
初回は安全講習会に加え、モータースポーツブランド価値向上
に向けたセミナーを開催。オリンピックやリーグ、そしてSF
の選手に向けた研修講師を招き実施。

参加98名



講師役

上田 大介

1982年12月1日 京都市出身

2018年～2024年
公益財団法人日本オリンピック委員会
インテグリティ教育事業ディレクター
インテグリティ事業アドバイザー
デジタル戦略ディレクター ※現職

2023年～
株式会社日本レースプロモーション
マーケティング部 広報担当

2009年～
株式会社トレンシス
代表取締役 兼 クリエイティブディレクター
TUG Sports Academy 育成ディレクター

2025 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ

アスリートのセルフブランディング術

見る人、支える人を増やすメディアトレーニング

日本レースプロモーション 広報担当 上田大介

Motorcycle Federation of Japan
FIM/FIM ASIA affiliated federation

発行番号 25-104 号
2025 年 1 月 27 日

全日本ロードレース選手権参加選手各位

一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会
事務局長 橋本 良一

2025 年全日本ロードレース選手権参加選手対象「MFJ セーフティワークショップ」開催について

平素より、全日本ロードレース選手権にご参加いただきありがとうございます。
さて更なる安全な競技会開催に向けた取り組みとして、今年の全日本ロードレース選手権に参加する選手は、競技会出場義務として必ず参加していただくことになりました。
MFJ セーフティワークショップ（安全講習会）の受講を必須とさせていただきます。

全日本選手権への参加者は、国際ライセンスを所持する経験と技術の高い選手やチームです。しかし近年発生している様々な事故やトラブルは基礎的なミスや原因が多岐にわたるため、年間登録者、スポーツ参加者として国際ライセンス保持者を目指す選手は、今一度、全日本選手権に参加する全選手が、シーズン開幕前に安全に対する注意喚起とトレーニングが必要と判断し、ワークショップを開催いたします。

2025 年も高齢ドライバーの交通事故を安全に行うべく、受講に励みください。

併せて、4月に開催されます「MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ PRE-TEST “Round ZERO”」における「ワークショップ」では、選手を対象にしたメディアトレーニングを実施いたします。
これは全日本ロードレースの「より良い」イメージを構築するための取り組みで、今後も SNS 発信や公約の場での発言によるトラブルを予防するため、プログラムは、SNS の適切な活用方法の習得、ライティングスキル向上、ブランドイメージの強化を予定しています。

2025 年 MFJ セーフティワークショップ開催予定：

■MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ PRE-TEST “Round ZERO”

4 月 8 日（火） 13：30～15：00 ST1000/ST600
15：00～17：00 JSB/J-GP3

4 月 9 日（水） 10：25～11：55 JSB/J-GP3
13：20～14：50 ST1000/ST600

■今後について
全日本選手権開催地や未発表がある場合は、翌大会以降に行われる事前テストでも実施予定です。
時期に余裕がある、4 月の PRE-TEST “Round ZERO”でのワークショップ受講をご検討ください。
なお、メディアトレーニングは 4 月のみとなり、以降の開催予定はありません。

⑦ 安全対策と環境改善事業

JSB1000カーボンニュートラル燃料使用に伴う環境負荷低減

- ・ ハルターマン・カーレス・ジャパン社 バイオレースガソリン
- ・ ガソリン名：ETS RenewablazeNIHONR100
- ・ 成 分 ：再生可能原料を用いて生産されるレース燃料
- ・ 仕 様 ： JIS K2202 規格に則した仕様



31

大会	R1 もてぎ2&4	R2 SUGO	R4 もてぎ	R5 オートポリス	R6 岡山	R7 鈴鹿	合計
参加台数	31台	22台	21台	19台	21台	25台	139台
使用缶数（テスト分）	50缶（35缶）	25缶（18缶）	30缶	36缶（25缶）	21缶（19缶）	34缶	293缶（97缶）

区分	詳細内容	2022	2023	2024	2025
基礎情報	大会開催数	7回	7回	7回	6回
	事前テスト回数	3回	3回	3回	4回
	のべ競技会参加台数	192台	209台	173台	139台
	平均参加台数	27台	30台	25台	23台
	のべ事前テスト参加台数	82台	90台	74台	93台
	ETS燃料/缶	53ℓ	53ℓ	53ℓ	53ℓ
	▶ オイル搭載量/台	4.0ℓ	4.0ℓ	4.0ℓ	4.0ℓ
	ETS 推定CO2排出係数	0.88kg-co2/ℓ	0.88kg-co2/ℓ	0.88kg-co2/ℓ	0.88kg-co2/ℓ
	▶ ガソリン CO2排出係数	2.78kg-co2/ℓ	2.78kg-co2/ℓ	2.78kg-co2/ℓ	2.78kg-co2/ℓ
	▶ エンジンオイル推定CO2排出係数	0.44kg-co2/ℓ	0.44kg-co2/ℓ	0.44kg-co2/ℓ	0.44kg-co2/ℓ
	▶ エンジンオイル廃油処理推定CO2排出係数	2.64kg-co2/ℓ	2.64kg-co2/ℓ	2.64kg-co2/ℓ	2.64kg-co2/ℓ
ETS燃料 単体 CO2排出量	ETS 使用缶数	推定305缶	313缶	294缶	293缶
	ETS 年間使用量	2023-2024ETS実績 推定16,170ℓ	16,589ℓ	15,582ℓ	15,529ℓ
	ETS 年間平均使用量/台	推定59ℓ	56ℓ	63ℓ	67ℓ
	推定年間CO2排出量（2023以降相当）	14,285.01kg-co2	14,655.42kg-co2	13,765.80kg-co2	13,718.98kg-co2
総合計	ETS+エンジンオイル推定年間CO2排出量	推定28,916.82kg-co2	30,582.75kg-co2	26,949.66kg-co2	25,743.25kg-co2
	ガソリン+エンジンオイル推定年間CO2排出量	48,317.00kg-co2	推定49,781.24kg-co2	推定46,349.46kg-co2	推定46,011.67kg-co2
	ETS導入により削減した推定年間CO2排出量	推定19,400.18kg-co2	19,198.48kg-co2	19,399.80kg-co2	20,268.42kg-co2
	ETS導入により削減した推定年間CO2排出削減率	推定40%	39%	42%	44%
	ETS導入により削減したガソリンCO2削減量	推定6,980ℓ	6,908ℓ	6,980ℓ	7,293ℓ
	ETS導入により削減したガソリンCO2削減量/台	推定36ℓ	33ℓ	40ℓ	52ℓ

- ・CO2排出量はWell to Wheelとして試算
- ・CO2算出は真発熱量を採用し計算
- ・エンジンオイル廃油処理方法は、再利用せず全量廃油として計算
- ・メタン、一酸化二窒素は含まない計算



(一財) 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)